

J1 ビザ取得方法

アメリカのビザの種類は多くありますが、研究員として渡米する場合は交流訪問者ビザ(J-1 ビザ)の取得が必要になります。以下で、J-1 ビザの取得方法について簡潔にまとめています。情報は2018年4月時点のものです。情報が変更になる場合もありますので、実際にJ-1 ビザを取得する際には、必ずご自身で最新の情報を確認して準備を進めてください。

ビザの手続きには

1. 財政証明

日本学術振興会から支援を受けて行かれる場合は、日本学術振興会から送られてくる書類をコピーすれば良いと思います。

2. DS-2019

必要な書類のうちDS-2019は受け入れ先大学(研究機関)を通じて発行されるもので時間がかかる(およそ1ヶ月)ため、まずはこちらの発行手続きを行うことをお勧めします。DS-2019の発行に必要な書類は受け入れ先によって異なると思いますので、渡航が決まったら、すぐにDS2019取得の旨を受け入れ先の担当者に連絡してください。どの受け入れ先でも渡航期間の収入・研究資金の証明書(または銀行の残高証明など)のコピーを要求されると思いますので早めに用意しましょう。またビザの面接の際にはオリジナルの提出を要求されますので(ビザ審査後返却される)、忘れないようにご注意ください。

3. DS160

ウェブで取得します。(<https://jp.usembassy.gov/ja/visas-ja/nonimmigrant-visas-ja/ds-160-ja/>)取得にはDS-2019が必要です。申請にはおおよそ1時間程度を要します。最後の確認ページを印刷してください。

4. SEVIS 費用支払い証明(I-901)

SEVIS(留学生の管理システム)の登録証明です。
ウェブで取得します。(<https://jp.usembassy.gov/ja/visas-ja/nonimmigrant-visas-ja/sevis-fee-ja/>)登録にはDS-2019が必要です。また登録料180ドルの支払いも必要です。支払い確認ページを印刷してください。

5. ビザ申請費用振り込み証明

ウェブで取得します。

(<https://cgifederal.secure.force.com/?language=Japanese&country=Japan>)

支払い確認ページを印刷してください。

6. 証明写真(5cm x 5cm, 6ヶ月以内に撮影した背景白のカラー写真)

を全て揃える必要があります。(http://www.ustraveldocs.com/jp_jp/jp-niv-typej.asp#applicationitems) J-1 ビザ面接に必要な書類は渡米1ヶ月半～2ヶ月前を目安に全て集めてください。

申請に必要な書類を集めたら、お近くの大使館で面接の予約をしてください。

(<https://cgifederal.secure.force.com/>)

面接予約が完了したら、面接日に面接予約時に発行される“面接予約確認書”と“パスポート”(一度回収されますが、後日郵送されて戻ってきます。)を当日領事館に持っていき面接を受けてください。アメリカ大使館の中には、携帯電話、面接に必要な書類、小さなバッグ(25 cm × 25 cm)以外持って行くことができませんので、持ち込み不可のものは事前にコインロッカーに預けてください。面接自体は約1時間程度です。面接時の質問内容は面接官の方によるとと思いますが、“場所、目的、期間“ などのごく簡単なものだけだと思います。面接後、数日でビザが家に届きます。